

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

去年は新型コロナウイルス感染症に翻弄された1年でした。  
大勢の人が集まる機会が制限され、  
劇場、音楽堂等ではコンサートや演劇等の活動が通常通りに開催できず、  
市民の文化活動も、長期間、停止されました。  
オリンピック・パラリンピック東京大会も今夏に延期されましたが、  
いまだ世界的に感染症が収束する気配は見えない、  
先行き不透明な状況が続いています。

しかし、“巣ごもり”の日々の中で人々の心を楽しませたのは、  
ほかでもない文化芸術でした。  
文化芸術は、人々の心を支え、豊かにするものであると、  
このコロナ禍の中で再認識されたのではないのでしょうか。

当協会は文化により人々の心を豊かにし  
地域活性化にも貢献する皆様のお役に立てるよう、  
本年も取り組んでまいります。

当メールマガジンは、ご登録いただいた皆様に加え、  
名刺交換をさせていただいた方にもお送りしております。  
新着情報も多数ございますので、公文協ご担当者様におかれましては、  
ぜひご所属団体、施設内で情報共有をいただけますと幸いです。

※本メールマガジンのメールアドレスは配信専用です。  
このメッセージに返信しないようお願い致します。

----- 目次 -----

【1】全国公文協からのお知らせ：

全国アートマネジメント研修会 オンライン参加受付中／  
舞台技術研修会 中止のお知らせ／  
緊急事態宣言に伴う催物の開催制限、施設の使用制限等／  
「公文協シアターアーカイブス」ポータルサイト  
まもなくオープン／理事会・専門委員会／  
『劇場・音楽堂等 感染症基本対応チェックブック』／制度保険

【2】ピックアップ：

文化庁 第3次補正予算／  
文化庁「文化芸術活動に携わる方々へのアンケート」結果公表／  
東京文化会館 文化施設担当者のためのオンライン勉強会／  
ライブ・エンターテイメント EXPO

【3】〈連載〉公立文化施設における感染症への対応 本間基照  
～第1回 感染症の発生段階ごとの対応～

【4】助成等に関する情報

---

【1】 全国公文協からのお知らせ

★全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会

2月15日～28日 オンライン開催決定

本年度の全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会は、  
ホームページで講義動画をご視聴いただく  
オンライン研修会となります。  
現在、参加申込みの受付中です。

◎全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会

オンライン視聴のお申込みが必要です（全講座共通）

【公開期間】令和3年2月15日（月）～2月28日（日）

【申込受付期間】令和3年1月12日（火）～2月28日（日）

今回の研修会では、北九州市の北橋健治市長や劇作家・演出家の平田オリザ氏、  
ジャズピアニストの小曾根真氏による3つの特別企画をはじめ、  
現在の課題に即応した8つの個別プログラムを収録し、お届けする予定です。  
配信期間中、ぜひご覧ください。

▼ 募集要項（各プログラム詳細情報等）・参加申込みはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/training/art.html>

★全国劇場・音楽堂等職員舞台技術研修会

～中止のお知らせ～

全国劇場・音楽堂等職員舞台技術研修会は、  
新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、  
中止となりました。

ご参加を検討くださっていた皆様には  
誠に申し訳ございませんが、  
何卒ご了承くださいますようお願い致します。

▼ 全国劇場・音楽堂等職員舞台技術研修会 ▼

<https://www.zenkoubun.jp/training/technic.html>

=====

★緊急事態宣言に伴う催物の開催、施設の利用について  
～事務連絡と留意事項を掲載、改定しました～

=====

1月7日に1都3県に、又、1月13日に新たに7府県に発出された緊急事態宣言に伴う催物の開催制限、施設の使用制限等について、ホームページお知らせ欄に掲載しました。

なお、この制限について、チケット発売中の公演等は対象外となります。詳細をご確認ください。  
また、これに伴う公文協ガイドラインの更新はございません。

▼ 催物の開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等 ▼

<https://www.zenkoubun.jp/info/2021/0115info.html>

=====

★文化芸術収益力強化事業「公文協シアターアーカイブス」  
～1月18日、ポータルサイトがオープン！～

=====

公立の劇場・ホールで行われる舞台芸術公演等の  
動画配信・記録保存のためのポータルサイト  
「公文協シアターアーカイブス」を、1月18日に開設します。  
本サイト上では、先に採択された19団体の  
劇場及び文化芸術団体の動画が視聴できます。

なお、本事業に関連し、舞台芸術の公演映像を配信する上での  
一般的な権利処理に関する考え方や方法をまとめた  
「舞台芸術の公演映像配信のための権利処理マニュアル」を、  
全国公文協のウェブサイトで開催しております。  
今後、公演映像等の配信を検討されている皆様も、ぜひご活用ください。

「公文協シアターアーカイブス」の詳細は  
1月18日から公文協「お知らせ」にて公開となります。

▼ 「舞台芸術の公演映像配信のための権利処理マニュアル」 ▼

[https://www.zenkoubun.jp/publication/pdf/vd\\_manual.pdf](https://www.zenkoubun.jp/publication/pdf/vd_manual.pdf)

=====

★理事会・専門委員会 開催のご案内

=====

今年度第3回理事会と専門委員会を、以下の通り開催いたします。

<理事会>

日 時：2月2日（火）

14時～17時（予定）

開催方法：WEB形式によるリモート会議

<専門委員会>

・特別部会

日 時：2月1日（月）午後2時～4時（予定）

開催方法：WEB形式

・常設部会（経営環境部会・事業環境部会）

日 時：2月2日（火）午前10時～12時（予定）

開催方法：WEB形式

=====

★『劇場・音楽堂等 感染症基本対応チェックブック』  
～ぜひ、ご活用ください～

=====

劇場・音楽堂等の感染症防止対策における基本事項を解説した

『劇場・音楽堂等 感染症基本対応チェックブック』。

本編に加えて、より実践いただくための付録を

ウェブサイトからダウンロードできます。

ぜひ、ご活用ください。

また、本冊子に収録した感染症への対応のポイントを、

当メールマガジンのコラムにて掲出しておりますので、

あわせてご参照ください。

▼ 本編、付録のダウンロードはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/publication/handbook.html>

=====

★公立文化施設 制度保険

～資料発送と申込締切日のお知らせ～

=====

いざという時に役に立つ、全国公文協の保険ですが、  
現在ご契約の保険は3月31日で満期となります。  
ご継続・新規のお申込み手続きにつきまして、  
2月初めに「2021年度 保険資料」を郵送でお届けします。

各種保険の申込締切日は下記のとおりです。

賠償責任保険・見舞費用保険：3月19日（金）  
貸館対応興行中止保険：2月19日（金）  
自主事業中止保険（4月開催公演）：2月19日（金）  
自主事業中止保険（5月開催公演）：3月19日（金）  
自主事業中止保険（6月開催公演）：4月20日（火）  
役員賠償責任保険：3月19日（金）

公文協制度保険では会員専用の制度保険 WEB サイトを運営しております。  
保険の各種資料の閲覧や保険料試算、申込票・請求書・加入者証の印刷、事故報告等が web サイトから  
できるようになっています。  
ID・パスワードは保険資料に同封してお届けします。  
ぜひご活用ください。

▼ 制度保険 web サイトはこちら ▼

URL：<https://zenkoubun-hoken.net/>

▼ お問合せはこちらまで ▼

見積、保険の内容について：芸術の保険協会

（メール：em-XXX-@bunka.org（※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。））

ID・パスワードについて：全国公立文化施設協会

（メール：bunka-XXX-@zenkoubun.jp（※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。））

新型コロナウイルス（covid-19）の感染拡大を受け、  
職員の在宅勤務体制を実施しております。

お問い合わせはメールにてご連絡くださいますようお願いいたします。

## 【2】ピックアップ

=====

### ★文化庁 第3次補正予算が決定しました

=====

文化庁の令和2年度第3次補正予算が閣議決定されました。  
今後、国会での補正予算成立後、来年度への予算繰越手続きを経て、  
年度内に募集開始が予定されています。

文化施設に関する施策については、以下のURLをご覧ください。

<https://www.zenkoubun.jp/info/2020/pdf/1224afca.pdf>

なお、感染拡大予防・活動支援環境整備事業のスキームの図で  
公文協が「事務局」と記載されていますが、  
まだ決定しているわけではありません。

=====

### ★文化庁「文化芸術活動に携わる方々へのアンケート」 ～調査結果を発表～

=====

文化庁が2020年9～10月に行った  
文化芸術活動の担い手である芸術家等の活動実態及び  
新型コロナウイルス感染症の影響についての  
アンケート調査の結果が公表されました。

### ▼ 調査結果はこちらに掲載されています ▼

[https://www.bunka.go.jp/koho\\_hodo\\_oshirase/hodohappyo/pdf/92738101\\_02.pdf](https://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/pdf/92738101_02.pdf)

=====

★東京文化会館 文化施設担当者のためのオンライン勉強会

～コロナ禍における米国若手アーティスト活動と支援の現状に学ぶ～

=====

東京文化会館では「Workshop Workshop! 東京ネットワーク計画」事業の一環として、文化施設担当者のためのオンライン勉強会を開催します。

◎概要

「文化施設担当者のためのオンライン勉強会

～コロナ禍における米国若手アーティスト活動と支援の現状に学ぶ～

ゲスト：メアリ・ジャヴィアン

(コントラバス奏者／米国カーティス音楽院キャリア教育科主任)

日時：2月24日(水) 10:00～11:30

定員：100名程度(事前申込制、先着順。聴講無料。日英通訳あり)

予定トピック：米国(特にフィラデルフィア地区)における現状の共有

コロナ禍における若手アーティスト支援を考える その他

申込締切：2月18日(木) 15:00

▼ 申込み、詳細は東京文化会館のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.t-bunka.jp/stage/9282/>

=====

★第8回 ライブ・エンターテイメント EXPO 〈再掲載〉

～2021年2月に開催予定～

=====

ライブ・エンターテイメント分野における日本最大の専門展  
第8回「ライブ・エンターテイメント EXPO」が開催されます。

日程 2021年2月24日(水)～26日(金)

会場 幕張メッセ

今年度は、次世代ライブ配信やeスポーツビジネスに関するゾーンが  
新設される予定です。

また、全国公文協関係者によるセミナー

「コロナ禍における劇場経営の課題とこれからの展開」も

開催予定です。ふるってご来場ください。

▼ (参加無料・事前申込制) 詳細は以下のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://reed-speaker.jp/Seminar/live2020/top/?co=ml115Z#L-K>

### 【3】新連載：公立文化施設における感染症への対応

#### ～ 第1回 感染症の発生段階ごとの対応 ～

新型コロナウイルス感染症をはじめ、新たな感染症が拡大、蔓延した場合、多くの人々が来訪する公立文化施設では、より一層の感染拡大防止策が求められます。

公立文化施設における感染症への対応のポイントを、リスクマネジメントの専門家であるMS&AD インターリスク総研の本間基照さんに教えていただきます。

なお、本稿は全国公文協発行の『劇場・音楽堂等 感染症基本対応チェックブック』より再掲出したものです。

#### ■□■ 第1回 感染症の発生段階ごとの対応 ■□■

未知の感染症も含めて感染力の強い新型インフルエンザへの国の行動計画を定めたものが「新型インフルエンザ等対策政府行動計画」となります。この計画は感染の段階に応じて対応方針が定められています。

感染の段階は「未発生期」「海外発生期」「国内発生早期」「国内感染期」「小康期」の5つに分けられています。

具体的な対応を開始しなければならない段階は「国内発生早期」からとなり、感染予防策と事業継続の観点から検討します。

まずは「国内発生早期」の対応です。感染予防策の観点からは、スタッフ向けの啓発（咳エチケット、うがい、手洗い、マスク着用等）と備蓄品（消毒用アルコール、体温計等）の準備を行うことです。特に備蓄品は次の「国内感染期」に移行すると入手が困難になります。長期化を前提に必要な数を早めに準備します。またスタッフの出勤形態（自宅待機、在宅勤務、スタッフの同時感染を防ぐための交代勤務）も検討します。

事業継続の観点からは、継続すべき重要業務の洗出しや、「国内感染期」を見据えての貸館事業や自主事業の実施・中止基準と中止時の関係者への補償の検討を行います。また意思決定者が感染した場合を想定して権限移譲ルールを検討します。

次に「国内感染期」の対応です。感染予防策の観点からは、「国内発生早期」の対応を継続したうえで、前段階で検討したスタッフの出勤形態を実行に移します。

事業継続の観点からは、重要業務以外の業務を休止するとともに、貸館事業や自主事業については、国や都道府県の方針に準じて中止、または規模を縮小しての継続を判断します。

「小康期」に移行した場合は、感染予防策を継続したうえで事業継続の観点からは、第二波や第三波を念頭に置いて、事業の復旧や中止・縮小を繰り返します。

\*全文は以下の URL からお読みいただけます。

[https://www.zenkoubun.jp/publication/pdf/afca/r02/r02\\_checkbook.pdf](https://www.zenkoubun.jp/publication/pdf/afca/r02/r02_checkbook.pdf)

#### 【 4 】 助成等に関する情報

現在募集中の助成・活動支援等に関する情報を紹介します。

そのほか締切まで期間のあるものは公文協ウェブサイトにも掲載しております。

あわせてご覧ください。

<https://www.zenkoubun.jp/support/grant/index.html>

#### ★☆☆ 助成情報【 新規掲載 】 ★☆☆

=====  
★日韓文化交流基金 人物交流助成

(2月10日締切)

=====  
民間の日韓交流事業を支援するため、  
市民交流事業のワークショップやディスカッション、  
フィールドワーク等を対象に助成が行われます。

▼ 詳細は日韓文化交流基金のウェブサイトを御覧ください ▼

<https://www.jkcf.or.jp/projects/category/josei/>

#### ★☆☆ 助成情報【 再掲載 】 ★☆☆

=====  
★コンテンツグローバル需要創出促進事業費補助金

～無観客公演等の動画の制作・海外配信を支援～

(1月29日締切)

=====

新型コロナウイルス感染症の影響で  
公演を延期・中止した主催事業者に対し、  
今後実施する無観客公演などの開催や、  
その収録映像を活用した動画の制作・海外配信の費用の一部が支援されます。

▼ 詳細は映像産業振興機構（VIPO）J-LODlive 特設サイトをご覧ください ▼ <https://j-lodlive.jp>

=====  
★明治安田クオリティオブライフ文化財団  
地域の伝統文化分野助成（2021年1月29日締切）  
=====

古来各地に伝わる民俗芸能、民俗技術の継承、  
特に後継者育成のための諸活動に努力をしている  
団体または個人に助成されます。

申込に際しては、市町村教育委員会、公立博物館、学識経験者等からの推薦  
ならびに都道府県教育委員会または知事部局の  
文化関係所管課の推薦が必要となります。

▼ 詳細は、明治安田クオリティオブライフ文化財団の  
ウェブサイトをご覧ください ▼  
<https://www.meijiyasuda-qol-bunka.or.jp/culture/guide/>

=====  
★日本音楽財団 音楽文化振興・普及のための助成  
（1月31日締切）  
=====

優れた意義を有する音楽事業を行う団体に対し、  
「弦楽器演奏における、音楽的、技術的向上に資する事業」および  
「より多くの人々に優れた弦楽器演奏を鑑賞する機会を提供する事業」を  
対象に助成が行われます。

▼ 詳細は日本音楽財団のウェブサイトをご覧ください ▼  
<http://www.nmf.or.jp/biz/grant.html>

=====

★笹川日仏財団 日仏の文化交流に関する助成金  
(2021年1月末締切)

=====

日仏の交流を行い、相互理解を促進して  
具体的な成果をあげられるプロジェクトに助成されます。

▼ 詳細は、笹川日仏財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<http://ffjs.org/Subventions/>

★☆☆ 助成情報【地域限定】 ★☆☆

=====

★大阪アーツカウンシル 大阪府芸術文化振興補助金  
(2021年1月31日締切)

=====

子どもや青少年を中心とした府民に芸術文化の鑑賞機会などを提供し、  
芸術文化の振興を図るため、  
府内の芸術文化団体が行う活動に補助金が交付されます。

▼ 詳細は大阪府のウェブサイトをご覧ください ▼

<http://www.pref.osaka.lg.jp/bunka/news/geibunhojo.html>

---

★★★ 編集後記 ★★★

---

全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」2020年度10号  
(通巻第113号)を最後までお読みいただき、ありがとうございました。

今後、全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」で  
取り上げてほしい内容や、「会員等からのお知らせ」で告知したいこと、  
他館に質問したいこと、共有したい情報などがありましたら、  
ぜひ情報をお寄せください。

この場が皆様の情報交換の場として活用されることを期待しています。

また、本メールマガジンは、どなたでもご購読いただけます。  
(申込先：<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>)  
劇場・音楽堂等の運営に携わっている方やご興味をおもちの方に、  
ぜひ、本メールマガジンをご案内ください。

▼ ご意見・ご感想、各種ご連絡・お問い合わせはこちらまで ▼

E-mail：[bunka-XXX@zenkoubun.jp](mailto:bunka-XXX@zenkoubun.jp) (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

▼ メールマガ配信のお申込みはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>

▼ メールマガ配信先アドレスの変更はこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/form/change.html>

▼ メールマガ配信停止の手続きはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/form/cancel.html>

◎公演企画 Navi⇒ <http://kouenkikaku.jp/>

◎公文協公演情報&TICKETS⇒ <https://stg1907.zenkoubun.kouticket.jp/>

---

◇◇ 公益社団法人 全国公立文化施設協会 ◇◇

〒104-0061

東京都中央区銀座 2-10-18 東京都中小企業会館 4 階

TEL：03-5565-3030 FAX：03-5565-3050

E-mail：[bunka-XXX@zenkoubun.jp](mailto:bunka-XXX@zenkoubun.jp) (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

URL：<https://www.zenkoubun.jp>

---